

「第16回新川森林祭」が開催されました

令和3年10月13日(水)、滑川市東福寺野自然公園において、「第16回新川森林祭」が行われました。

新川地区では、健全な森林を育て、環境保全や潤いと安らぎの提供などにつなげるための地区独自の活動として、平成10年から「新川森林祭」を開催し、植樹等を行っています。

16回目となる今回は、滑川市、東部林業協会、新川森林組合の主催により、上田滑川市長をはじめ、林業三団体会長 村椿魚津市長や新川地域の林業関係者ら約70名の参加者のもと開催されました。

滑川市立東加積小学校の花とみどりの少年団による、「美しい花が咲く木でいっぱいになります」の宣言のあと、ヤマザクラ7本、サルスベリとハギを40本ずつ植樹しました。開花時期が異なるこれらの花木が、公園を訪れる方々を四季を通して楽しませることができるように、参加者のみなさんは心を込めて植樹に取り組んでいました。

今後もこうした取り組みが継続されることを期待するとともに、新川農林振興センターとしてもしっかりと支援してまいります。



参加者みんなで集合写真



上田滑川市長の挨拶



花とみどりの少年団による宣言



ヤマザクラの記念植樹



当センター職員による植樹方法の説明



植樹活動



植樹活動



植え付けられたサルスベリ



記念標柱の設置完了